2026 年 10 月 28 日
熊本県立熊本工業高等学校
九州旅客鉄道株式会社熊本支社

「駅のにぎわいづくりパートナー校」の取り組みを、さらに一歩前へ

熊本工業高校と JR 九州がともに考える三角線の未来

～共同活動の一つの成果として「JR みすみ線リアルタイムナビ（仮称）」を開発～

熊本県立熊本工業高等学校（以下、熊本工業高校）と九州旅客鉄道株式会社熊本支社（以下、JR 九州）は、「駅のにぎわいづくりパートナー校」として、駅や鉄道をきっかけとした地域のにぎわいづくりに連携して取り組んでいます。今回、熊本工業高校の生徒と JR 九州社員が、それぞれの知識やアイデアを持ち寄り、「三角線をもっと身近に感じてもらうために何ができるか」を一緒に考える取り組みを進めています。

その取り組みの一つとして、生徒が学校で学んだ知識や技術を生かし、JR 九州が鉄道に関する情報や知識を提供しながら、三角線の列車位置や運行状況などを確認できる「JR みすみ線リアルタイムナビ（仮称）」の開発に取り組んでいます。

1　「一緒に考え、形にする」共同プロジェクト

本取り組みでは、アプリをつくること自体をゴールとするのではなく、熊本工業高校の生徒と JR 九州社員が、それぞれの知識やアイデアを持ち寄り、意見を交わしながら形にしていく過程を大切にしています。

打ち合わせの様子

アプリ開発風景の様子

2　それぞれの強みを持ち寄る

熊本工業高校が持つ学びと技術、JR 九州が持つ鉄道に関する知識や情報を掛け合わせ、共同で企画・開発を進めます。

熊本工業高校	JR九州
● 生徒主体の企画･開発	● 列車運行や鉄道システムに関する知識の提供
● 情報システム科によるアプリ開発	● 運行データに関する協力
● テキスタイルデザイン科によるデザイン制作	● 利用者･鉄道事業者の視点からのアドバイス

3　共同活動から生まれているもの

「JR みすみ線リアルタイムナビ（仮称）」

三角線の列車位置や運行状況、沿線地域の情報を分かりやすく確認できるアプリを目指し、見やすさや使いやすさを考えながら試作を重ねています。画面には三角線沿線の風景や列車などを取り入れ、地域を身近に感じられる親しみやすいデザインを目指しています。

駅別時刻表の画面

路線上で在線位置や
運行状況を確認

地図上で在線位置や
運行状況を確認

地域イベント等の
お知らせを発信

4　今後のスケジュール

- 2026 年 12 月以降　JR 熊本支社や学校関係者による試験使用を開始
- 試験使用で得られた意見や検証結果を踏まえ、機能や表示内容などを検討

今後も「駅のにぎわいづくりパートナー校」としてのつながりを生かし、三角線や沿線地域をより身近に感じてもらえる取り組みにつなげていきます。